

秋学期の講座 お申込み  
2018年8月23日(木)  
10:00 受付開始

WEB 同志社東京HUBサイトお申込みフォームをご利用ください。

同志社東京 HUB 検索 <http://doshisha-tokyo-hub.jp/>

FAX **03-6228-7262**

同封のお申込み用紙をご利用ください。  
\*電話でのお申込みは受けておりません。

## 同志社大学 東京オフィス

平日 9:00~17:00

〒104-0031

東京都中央区京橋2丁目7番19号

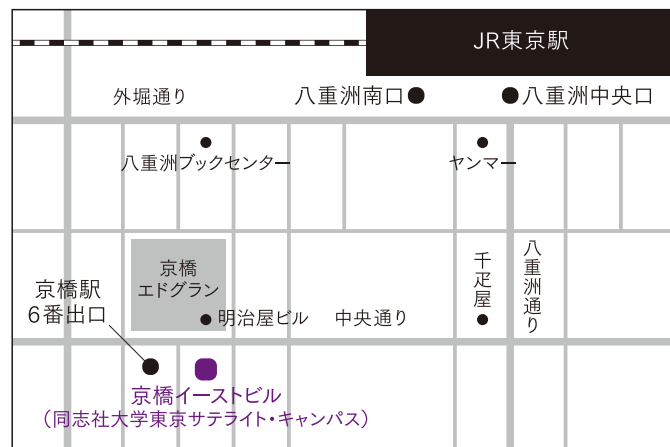
京橋イーストビル3階

(中央通り沿い 明治屋ビル向かい 1階にみずほ銀行)

TEL:03-6228-7260 FAX:03-6228-7262

E-mail: [ji-toky1@mail.doshisha.ac.jp](mailto:ji-toky1@mail.doshisha.ac.jp)

<http://doshisha-tokyo-hub.jp/>



- JR「東京」駅 八重洲南口 徒歩6分
- 東京メトロ有楽町線「銀座一丁目」駅7番出口 徒歩5分
- 東京メトロ銀座線「京橋」駅 6番出口 徒歩1分
- 都営浅草線「宝町」駅 A5~A7出口 徒歩3分

DOSHISHA TOKYO HUB

# 同志社講座

— 2018秋学期 —



 同志社大学 東京サテライト・キャンパス  
Tokyo Satellite Campus, Doshisha University







# 「データビジネス最前線」

～データサイエンティストによるリレー講座～



やどひさ ひろし

**宿久 洋** 同志社大学 文化情報学部 教授/本講座コーディネーター

1967年福岡県出身。1992年九州大学大学院総合理工学研究所修士課程修了 博士(工学)。鹿児島大学理学部助手、同助教授、同志社大学文化情報学部助教授を経て、2008年より同志社大学 文化情報学部教授。計算機統計学、多変量解析を専門とし大規模複雑データの解析法に関する研究に従事。応用統計学会評議員、日本計算機統計学会理事・評議員、コンピュータ利用教育学会副会長。著書に「Data Analysis of Asymmetric Structures」(Marcel Dekker, Inc.)、「関連性データの解析法—多次元尺度構成法とクラスター分析法—」(共立出版) 『確率と統計の基礎I・II』(ミネルヴァ書房)など

AI・IoT・ビッグデータ利活用の掛け声のもと、データ関連ビジネスの市場が急速に拡大しています。とはいえこれまでのやり方がスムーズにDBDM (Data-based Decision Making)に切り替わっているかといえば、必ずしもそうとは言えない状況です。やはり最後はKKD (勘・経験・度胸)だという声も小さくありません。本講座では、様々な分野においてデータ関連ビジネスの現場を担っている若手データサイエンティストが最新のビジネス成功事例を紹介します。現状は果たして過渡期なのか、あるいは、一過性のブームなのか参加者と共に議論を深めたいと思います。本講座は正解のある問題への解答を与えるものではなく、講師から提供される様々な事例について議論を深めることにより、データ関連ビジネスの今後について考える機会を共有することを目的とします。データ関連ビジネスに従事されている方、これからそのようなビジネスへの展開を検討されている方、データ関連ビジネスに興味をもたれている方などの参加を歓迎します。

— 第1回 —  
**10/4**  
木  
**金融分野**  
における  
データサイエンス応用



きたの みちはる  
**北野 道春**

株式会社 大和総研  
フロンティアテクノロジー本部

1989年大阪府生まれ。同志社大学大学院文化情報学研究科修了。大和総研にてシステム開発業務に3年間従事し、現在は金融機関向けのデータ分析コンサルティング及び機械学習モデルの開発を行う。

Fintechの台頭、デジタルジャイアנטの参入など、金融業界は今まさに変革の時代に直面しています。本講座では、大和総研が取り組んでいる株価予測・チャットボット・音声認識による業務効率化等の具体的事例をご紹介します。金融分野におけるデータビジネスについてご説明いたします。

— 第2回 —  
**10/25**  
木  
**メディカル**  
における  
データサイエンス応用



ふるや としかず  
**古屋 俊和**

株式会社エクサウィザーズ  
メドテック事業部 取締役フェロー

1986年広島県生まれ。同志社大学文化情報学部卒。京都大学経営管理大学院卒業(MBA取得)。京都大学情報学研究科博士後期課程在籍。2012年4月、修士課程在籍時にデータ解析専門の会社を創業。2014年、ICTを活用した介護事業所の設立し管理者就任。2016年現・株式会社エクサウィザーズを創業。取締役フェロー就任。日本を代表する凄腕データサイエンティスト19人に選出される(週刊ダイヤモンド)。

弊社は、外資戦略コンサルタントを中心としたビジネスプロフェッショナルと国内トップクラスのAIエンジニアが、日本の社会問題をAIで解決しようとする国内最大級のAIベンチャーです。本講座では弊社の紹介とともに、メディカル領域におけるDeep Learningや機械学習を用いたデータ活用事例を紹介いたします。

— 第5回 —  
**1/10**  
木  
**社会調査**  
における  
データサイエンス応用



みつひろ まさき  
**光廣 正基**

株式会社日経リサーチ  
ソリューション本部データサイエンス部

1990年石川県生まれ。同志社大学大学院文化情報学研究科修了。調査データとCRMデータの分析業務に従事し、選挙予測や大学入試合格ライン予測なども担当。

ビッグデータやAI・機械学習というキーワードは、日経新聞で連日のように取り上げられ、今や産業界のホットトピックです。しかし、企業が所有する行動履歴データのみでは、「なぜそのような行動をしたのか?」を紐解くことが困難な場合があります。そこで“集める”調査データ(意識)と“集まる”ビッグデータ(行動)を組み合わせて得られる付加価値をマーケティングへの活用事例を交えて紹介いたします。

— 第6回 —  
**1/17**  
木  
**営業生産性向上**  
における  
データサイエンス応用



もとばやし ひでたか  
**本林 英和**

リクルートライフスタイル  
データマネジメントグループ

1994年兵庫県生まれ愛知県育ち。同志社大学文化情報学部卒。リクルートに入社後、クライアント営業を経て、現在はデータプランナーの業務を行う。

リクルートライフスタイルは、様々な分野で集客や業務支援のサービスを提供しており、大量のカスタマーデータ、クライアントデータ、営業データ等を持っています。データサイエンスの力で、営業現場の課題の解決や、クライアントへの価値提供を行っています。本講義では、それらの事例をご紹介します。

— 第3回 —  
**11/1**  
木  
**ヤフーショッピング**  
における  
データサイエンス応用



たにかわ なほ  
**谷川 奈穂**

ヤフー株式会社  
データ&サイエンスソリューション  
統括本部サイエンス本部

1990年京都府生まれ。同志社大学卒業後、東京工業大学大学院を卒業。2016年にヤフー株式会社に入社。現在は、ヤフーショッピングで分析業務を行っている。

Yahoo!ショッピングは、2.7億以上の品揃えのECサイトで、多くのユーザに利用されています。ユーザにより長く利用してもらうために、顧客育成にも取り組んでおります。データを活用して、各ユーザの利用状況に応じた効率的な育成方法を考案しています。

— 第4回 —  
**11/15**  
木  
**経営課題解決**  
における  
データサイエンス応用



こうざい てつや  
**香西 哲弥**

アクセンチュア株式会社  
金融サービス本部

1991年福井県生まれ。同志社大学文化情報学部卒。株式会社三井住友銀行に総合職で新卒入りし、2016年8月に退任。同年9月にアクセンチュア株式会社に入社し、顧客行動分析や数理モデリング等の業務に従事。

我々は外資系総合コンサルティング会社として120カ国以上の企業の経営課題解決を支援しています。近年では機械学習、AIなど最新の科学技術を用いたデータ解析による課題解決事例も増えてきています。今回は経営分野の課題に対する科学的なアプローチ方法と解決事例を中心にお話しします。

— 第7回 —  
**1/24**  
木  
**メディア産業**  
における  
データサイエンス応用



さかがみ じゅん  
**坂上 潤**

株式会社ビデオリサーチ  
デジタル業務局デジタル開発部

1991年兵庫県生まれ。同志社大学文化情報学部卒。同大学院に進学し、2016年にビデオリサーチへ入社。現在はシステム開発業務を担当。

現在、TV視聴やWEB/アプリ利用などのシングルソースデータでデータの可視化や時系列解析をすることで、同じジャンルの番組との比較や対象者の行動パターンの分類など様々な分析を行っています。今回は、前述内容を含め、実際の分析事例や研究事例を紹介いたします。

## 開催概要

回数 全7回

開講日 10/4、10/25、11/1、11/15、1/10、1/17、1/24

時間 18:30~20:00

定員 100名

受講料 7回一括のみ 21,000円

資料 当日講師より配布いたします



## 「明治維新150年 日本人はどう変わったのか(2)」

この150年の間、日本社会はひたすら直線的に進んできた。短期間に一等国に、そして軍事大国に。その分だけ崩壊も早かった。こうした時代に、日本社会を動かしたのはどういう人物だったのか、それぞれの時代を担った指導者を各別別に検証していく。そこからわかることは何か、を考えていきたい。各界に必ずボス的な存在の人物がいて、その枠組を決めていたことに気づかされる。日本的指導者論を考えたい。

### 第1回 10/19 金 歴史に残る政治指導者とは誰か

日本の政治指導者を伊藤博文から、現在の安倍晋三までの首相を見ることで、どのようなことがわかるのかを考えていく。理念型、実行型、調整型などさまざまなタイプがいるが、それぞれの時代を代表するにふさわしい首相とは誰だったのだろうか。

### 第2回 11/16 金 日本を代表する思想家を考える

思想や理念を持つタイプは、日本ではなかなか先頭に立てない。日本人は現実的だからである。鈴木大拙、西田幾太郎、新渡戸稲造などのほか内村鑑三、新島襄、日本人の性格的特徴をみていった柳田国男など幅広く取りあげていき、その思想の解剖を試みる。

### 第3回 12/14 金 実業で名を成した人びと

産業立国は明治のスタートにあたったときの国是であった。事業経営を利益追求の手段と考える経営者、経営哲学を重視する経営者に二分されるが、後者の代表である渋沢栄一を中心に考えていく。渋沢にとってフランスでの留学体験が柱になっている点に注目。

### 第4回 1/18 金 軍事主導體制の軸になった軍人たち

近代日本は後発の帝国主義国としての歩みを進めた。この道を率先して走った軍人が、つまりは名を残すことになった。山県有朋の潮流はどのような流れになったのか、その流れを分析することで、いくつかの問題を捉え直してみたい。昭和の軍人の誤りを見る。

### 第5回 2/15 金 日本の文化を支えた人たち

この回は、各種の文化活動のほか近代日本の文化政策を考えてみたい。伝統芸術と新しいタイプの芸術（新劇や小説など）との葛藤の中で、欧米文化に収斂したなかには日本人の生活意識を変えたものも含まれる。それは歌舞伎の世界にまで及んだのが特徴である。



講師  
ほさか まさやす  
保阪 正康

ノンフィクション作家・評論家  
日本近現代史研究者

1939年北海道生まれ。1963年同志社大学文学部社会学科卒。1972年『死なう団事件』で作家デビュー。2004年個人誌『昭和史講座』の刊行をはじめ一連の昭和史研究により菊池寛賞受賞。2017年『ナショナリズムの昭和』で和辻哲郎文化賞を受賞。近現代史の実証的研究を続け、これまで約4000人から証言を得ている。立教大学社会学部兼任講師、国際日本文化研究センター共同研究員などを歴任。現在、朝日新聞書評委員などを務める。『陸軍省軍務局と日米開戦』『あの戦争は何だったのか』『昭和史の大河を往く』シリーズなど著書多数。近著『戦場体験者』（ちくま文庫/2018）『人を見る目』（新潮新書 /2018）『ころをよむ 近代日本人の精神史』（NHK出版 /2018）『昭和の怪物七つの謎』（講談社現代新書 /2018）など。今秋には石橋湛山、東條英機などの人物論を刊行予定。2017年4月からNHKラジオで「声でつづる昭和人物史」を放送中。

開催概要	
回数:	全5回
定員:	100名
時間:	13:30~15:00
受講料:	5回一括のみ 15,000円
資料:	当日講師より配布いたします

## 「簡単に伝わる英会話 ~ネイティブ表現でトレーニング~」

海外旅行でもっとスマートに話せたら…、旅行者に道を聞かれた時、答えたい…、外国人の友人と親しく話したい…。

中学英語レベルの単語とフレーズなのに、とっさにそのフレーズが出てこないのはなぜでしょうか？それは、自然なフレーズ、英語的表現が身につけていないから。本講座では、簡単なフレーズで状況に応じて言葉が出てくるようにアウトプットの練習をおこないます。「ネイティブのような会話」は、フレーズとやりとりのテンポにコツがあります。突然でも言いたいことがいえるようになるには、覚えたフレーズを繰り返しアウトプットすることです。隔週の開講ですが、宿題をこなすことでより身につくはずですよ。

第1回 10/30 火	第6回 1/8 火
第2回 11/13 火	第7回 1/22 火
第3回 11/27 火	第8回 2/5 火
第4回 12/11 火	第9回 2/19 火
第5回 12/26 水	第10回 3/5 火

90分の進行例	① warming up/前回の宿題 発表
	② main activity/今週のフレーズの紹介～繰り返し発話練習、会話をグループで練習
	③ practice/映画の1シーンでリスニングトレーニング、会話練習
	④ homework assign/配布プリントを使って次回までの宿題を確認

### ■ 英語2講座共通お申込み方法 (受講料事前振込み制です。ご注意ください。)

1、開講最低人数のお申込みがあり次第、「申込み受付書」及び「振込み依頼書」を郵送いたします。



講師  
まえだ くみ  
前田 久美

英語講師

インターナショナルスクール高校課程卒業後、米大学で秘書課を専攻。帰国後企業勤務を経て英語講師に。以来20年以上英語教育に携わり、大学や大手企業で幅広い層のクラスを担当。明るく分かりやすい授業と英語力を定着させる指導力に定評がある。

開催概要	
回数:	隔週 全10回   定員: 15名
時間:	15:00~16:30
受講料:	10回一括のみ 21,000円
資料:	講師より配布します

\*万が一開講出来ない場合は、開講日1週間前までに連絡いたします。

## 同志社講座 ~お申込みから受講までの流れ~

### ○秋学期講座の受付開始 8月23日(木) 10:00~

#### ○お申込み方法

WEB

http://doshisha-tokyo-hub.jp/

同志社東京 HUB 検索

同志社東京HUBサイト  
お申込みフォームをご利用ください。

FAX

03-6228-7262

同封の申込みフォームに必要事項を記入のうえ、FAX番号まで送信してください。

事務局 窓口

同志社大学東京オフィスで直接お申込みを受付いたします。

受付時間  
平日9:00~17:00

#### ○受講料のお支払い

事前振込み制の講座以外は初回に受付でお支払いください。受付でのお支払いは現金のみです。開講後もしくは振込み後は受講料の払い戻しはいたしません。

#### ○事前振込みの流れ

開講決定次第、「振込み依頼書」を郵送いたします。指定日までにお振込みください。期日までに入金を確認できない場合は受講いただけません。ご入金後1週間を目安に「受講票」をお送りします。

#### ○開講のご案内

開講可能になり次第、事務局から「受講票」をお送りします。受講票(ハガキ)は1講座1枚です。

#### ○受講開始

講座日には指定された教材がある場合は教材と受講票をご持参ください。受講票を講座受付にお出しください。出席印を押印いたします。最終回まで保管をお願いします。全回出席の方には、最終回に「修了証」をお渡ししています。

#### ○受講時の注意事項

講義の録音、録画、講義中の写真撮影はご遠慮ください。録音は講師から許可があった場合のみ許可いたします。講義中は携帯電話の電源を切ってくださいか、マナーモードにしてください。

#### ○休講・補講

- 1、講師の都合、天変地異、事故、交通機関ストライキ等によりやむを得ず休講する場合があります。その際に当初の日時を変更する場合があります。
- 2、休講及び補講の連絡は、事前に決定した場合は講座会場でお伝えいたします。
- 3、突然の天変地異や事故などにより休講が当日判明した場合は、同志社大学HP、同志社東京HUBサイトに掲載し、メールにて直接お知らせします。

#### ○受講キャンセル、

#### 当日の欠席

- 1、お申込み後にキャンセルする場合は、同志社大学東京オフィスまでご連絡ください。電話、メールで承ります。
- 2、受講されている講座を欠席された場合、後日その日に配布された資料をお渡ししますのでお申し出ください。一部、欠席連絡を要する講座につきましては、講座初回にご案内します。

## 「ダイアログから学ぶ英文法と実践英会話」

英語の知識は多少あるけれど、アウトプットが思うようにならない。英文法も含め、英語学習を再スタートしたい、またはブラッシュアップしたいとお考えの方にお薦めです。「毎週トレーニング・継続」をキーワードに、日常会話で使う表現をダイアログから学びます。カンパシーションを中心に文法・発音・リーディング・ライティングを効率よく学習していきます。「知っている英語」から「使える英語」へ。自分の「ことば」で英語を発することで表現力を身につけていきましょう。

第1回 10/16 火	第6回 11/20 火	第11回 12/26 水
第2回 10/23 火	第7回 11/27 火	第12回 1/8 火
第3回 10/30 火	第8回 12/4 火	第13回 1/15 火
第4回 11/6 火	第9回 12/11 火	第14回 1/22 火
第5回 11/13 火	第10回 12/18 火	第15回 2/5 火

90分の進行例	<ul style="list-style-type: none"> <li>● warming up/身近な出来事を短いフレーズで</li> <li>● review/前回のポイント再確認とホームワークチェック</li> <li>● main activity/教材を使いポイント練習・基礎固めをテキストに沿って行います。listening, discussion, writing, speakingを実践します。</li> <li>● 応用編/設定したシチュエーションに基づいたグループワーク</li> <li>● homework assign</li> </ul>
---------	---

- 2、指定日までに受講料と教材費を指定口座にお振込みください。期日までに受講料のお支払いが完了しない場合、受講をお断りする場合があります。
- 3、入金後、約1週間を目安に講座受講証をお送りします。振込み受領証は講座終了時まで保管してください。

## 同志社講座 前田 久美

### 開催概要

回数: 全15回 | 定員: 15名

時間: 18:30~20:00

受講料: 15回一括のみ 31,000円  
+教材 3,186円  
消費税込み

教材: Interchange Level 2 Student's Book with Self-study DVD-ROM. 4th ed. (Interchange Fourth Edition)出版社 Cambridge University Press; 4版  
教材は講座開始日に受付でお渡しいたします(ご自身でご用意される場合は受講申込時に、教材不要を選択してください)。2018年春学期の教材を継続して使用します。

\*万が一開講出来ない場合は、開講日1週間前までに連絡いたします。